

会員企業 各位

一般社
団法人 日本自動車部品工業会
DX対応委員会 DE部会
部会長 村越 輝美

DX対応委員会 DE部会講演会（ウェビナー）

「AIを活かしたデジタルエンジニアリング最新動向」

～ 設計・開発領域を対象に、

AI活用を含めた新たなエンジニアリングのカタチをご紹介します ～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

常日頃、弊会の活動にご指導ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、AI技術の進展により、デジタルエンジニアリングの手法が急速に進化しています。設計・開発現場でのAI活用が求められ、効率化と品質向上が期待されています。

そこで、最新のAI技術とCADソフトの活用法を紹介し、設計・開発の効率化と品質向上を目指すためのアイデアを提供いたします。具体的な事例や成功体験を通じて、実践的な情報を共有し、皆様のデジタルエンジニアリングに関する知識の深化を支援いたします。

本講演会では、自動車業界に精通するITベンダー3社をお招きし、ご講演をお願いしました。ご期待下さい。

つきましては、本講演会を会員企業皆様の関連部門の方にご展開の上、ご参加頂きますよう、ご案内致します。

では、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

1. 開催日時および方法

日 時 : 【ライブ配信】第1回 令和8年 3月12日（木）13:00～16:00（受付開始時刻12:45頃）
【録画配信】第2回 令和8年 3月25日（水）13:00～16:00（受付開始時刻12:45頃）
*各回とも同じ内容です。

方 法 : Zoomビデオウェビナー

2. 講演の概要

講演1) 【13:05 ～ 13:55】

産業AIとデジタルスレッドAIエージェントが変えるものづくり

エンジニアリング業務に適用可能な産業用AI、その精度や確からしさをより高めるユニバーサルエンジニアリングデータの統合とモデル化、そしてこれらを活用するために各業務領域に配置されたAIエージェント、これらがものづくりを大きく変革させようとしています。未来ではなく今日なにが可能か？について共有し、いま取り組むべき施策について考察します。

講師：シーメンス株式会社

ビジネスコンサルティング部 オートモーティブディレクター

日原 進介 様

講演2) 【 14:00 ～ 14:50 】

PTCが描く製品開発の未来 ～ AIによる革新と実践事例 ～

製造業では、AI活用が設計・生産の効率化や品質向上に不可欠な要素となりつつあります。PTCは「信頼できるAI」を軸に、製品ライフサイクル全体で価値を創出する戦略を推進しています。本講演では、AIガバナンスに基づくPTCの責任ある取り組みと、CAD・PLM・ALMなど製品開発に特化した最新AIソリューションを紹介。要件分析、設計最適化、変更管理などのユースケースを通じ、競争力強化に向けた実践的アプローチを解説します。

講師：PTCジャパン株式会社

ビジネスディベロップメント ディレクターフェロー 芸林 盾 様

講演3) 【 14:55 ～ 15:45 】

「自動車開発を加速するダッソー・システムズのAI戦略と実践事例」

CASE／電動化 SDV の進展により、自動車開発はこれまで以上に複雑化・高速化しています。ダッソー・システムズは、3DEXPERIENCE プラットフォームを基盤に、AI をバーチャルツインへ統合する戦略を推進し、設計・検証・意思決定プロセスの高度化を図っています。本セッションでは、自動車業界を中心に、以下の観点からダッソー・システムズのAI 戦略と最新適用事例を紹介します。

1. 自動車開発における AI 活用の基本思想
2. 設計・検証プロセスにおける AI 適用事例

講師：ダッソー・システムズ株式会社

JAPAN Business Development Director 小川 大志 様

3. 対象

部工会 正会員企業様限定（情報システム・開発設計部門等のご担当者様）

※但し、講演者と同業他社は、部工会会員企業であってもお断りする場合がありますので、ご容赦下さい。

4. 定員

各回500名（先着順）

5. 参加費

無料

6. 本件のお申し込み、お問い合わせ先

1) お申し込み先

https://www.japia.or.jp/topics_detail1040/

申込み〆切 3月 9日（金）まで

2) お問い合わせ先

一般社団法人日本自動車部品工業会 技術部：岡、大谷、加藤、片桐

TEL. 03-3445-4215（技術部直通）

E-Mail：gijyutsu@japia.or.jp

7. その他

- ・接続URLは開催2～3日前を目途に、ご登録いただいたメールアドレス宛にお送りします。また、資料は事後配布の予定です。
- ・講演会を円滑に遂行するために、個人情報の一部を記載した名簿を作成して、講師に提供することがあります。

以上